Special Edition

四国支部

7. 四国支部における映像情報メディアへの取組

正会員 山本 吉洋†

キーワード ● 四国支部, 映像情報メディア

1. ま え が き

四国においても産官学の各分野で映像情報に関する活動がさかに行われているが、詳細は別の機会に報告することとし、ここでは、四国支部の昨年度年間活動について報告する。

2. 連 合 大 会

年間の活動の中で最も主要な活動の一つが電気関係学会四国支部連合大会である。参加学会は、電気学会、電子情報通信学会、情報処理学会、照明学会、計測自動制御学会、IEEE、電気設備学会と当映像情報メディア学会の8学会である。開催の主担当は電気学会と電子情報通信学会で、隔年で担当している。また、主担当学会に最寄りの学会が広告募集の主幹事を担当することになっている。年間3回の実行委員会を実施している。第1回実行委員会は5月に行われ、大会に向けたスケジュールや運営体制および予算の検討を行っている。第2回実行委員会は8月に行われ、一般論文の採択およびプログラムの確認や座長の選出を行う。第3回実行委員会は大会終了後の12月に行われ、大会の報告、決算報告、次年度の大会担当の決定などを行っている。

2004年の連合大会は、9月25日に、電子情報通信学会の主担当で徳島大学で開催された。一般講演は339件（うち英語セッション30件）、大会参加者490名であった。特別講演は、日亜化学工業 長濱慎一氏による、「GaN系半導体レーザの開発の現状」で、聴講者100名であった。事前申し込みについてはホームページから受付できるようにしている。

3. 講 演 会

年に数回講演会を実施している。連合大会に参画している各学会との共同開催が多い。2004年度は、次に示す講演会を開催した。

【2004年6月10日】

四国情報通信月間記念講演会

演題：「地上デジタル放送の現状と今後の課題」

†NHK 松山放送局 技術部/四国支部庶務幹事

"Approach in Shikoku Branch on Image Information Media" by Yoshihiro Yamamoto (Japan Broadcasting Corporation Matsuyama Broadcasting Station, Ehime)

図1 講演会会場全景

講師：浅見 洋氏（総務省）

場所：高知電気ビル8Fホール

共催：当会四国支部、四国総合通信局

【2004年6月28日】

演題：「世界最薄の携帯電話用磁気デバイス（アイソレータの開発）」

講師：山本節夫氏（山口大・山口大ベンチャービジネスラボラトリー教育研究施設）

場所：愛媛大学工学部4号館18番講義室

主催：電子情報通信学会四国支部

共催：映像情報メディア学会四国支部

【2004年7月13日】

演題：「地上デジタル放送への期待」

講師：坪井和真氏（岡山放送）

場所：香川大学工学部3301講義室

主催：電子情報通信学会四国支部

共催：映像情報メディア学会四国支部

後援：IEEE四国支部

4. 研 究 会

例年、12月の第2木曜・金曜に愛媛大学においてマルチメディアストレージ研究会を、電子情報通信学会磁気記録研究会と共同で開催している。2004年は12月9日10日で開催した。招待講演2件を含む13件の報告があった。

5. む す び

四国支部では支部役員連絡を電子メール化して迅速かつ効率的に実施しているが、全会員向けの連絡は、いまだ、郵送で実施している。会員へのサービス向上のためにも、電子化は今後の大きな課題である。

やまもと よしひろ
山本 吉洋 1981年、愛媛大学大学院工学研究科修士課程修了。同年、NHK入局。広島、東京を経て、現在、松山放送局勤務。当会四国支部庶務幹事。正会員。